

【乳腺疾患】の【診断、治療】のため、当院に入院・通院された患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター乳腺外科では、「人工知能による 乳房超音波画像の学習と診断精度の検証」に参加することになりました。

この研究の目的は、乳腺疾患の患者さんの超音波画像を調べて、検査画像の特徴を人工知能が学習することにより、人間では判断がつきにくい画像の特徴に対して、人工知能による支援を期待することが可能です。これにより、乳がんの見逃しを防ぎ、より安心・安全な医療を患者様にご提供することが可能になると我々は考えています。本研究では、乳房超音波検査を行わせて頂いた患者様の画像を人工知能に学習させ、その診断精度を検証することで、新たな医療機器の開発を行い、よりよい医療を行うことを目的としています。

この研究のため、2020年5月より2025年3月末までに超音波検査をした方の画像の調査を行います。対象となるのは超音波画像のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶應義塾大学医学部外科学（一般・消化器外科）に【記録媒体】にて送付され厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2022年3月

研究責任者

東京医療センター 乳腺外科

医長 松井哲

連絡先 03-3411-0111(代表)